

中村 恒也（なかむら つねや）氏

酒田が生んだ発明家です。



提供：酒田市 市長公室

【経歴】

- 大正 12 年（1923 年）酒田市中町に生まれる。
- 酒田中学校（現在の酒田東高校）卒業後、日本大学理工学部機会工学科を経て昭和 19 年（1944 年）に(株)第二精工舎・亀戸工場（現セイコーインスツル(株)）に入社。終戦後の昭和 20 年（1945 年）に同社諏訪工場（セイコーエプソン(株)の前身）に転籍
- 昭和 31 年（1956 年）に機械式腕時計「マーベル※1」を独自に設計し商品化。精度の高い純国産腕時計として人気を博す。
- 昭和 34 年（1959 年）には画期的な自動巻時計「ジャイロマーベル※2」を開発。
- クォーツ時計※3 の開発リーダーとなり、昭和 44 年（1969 年）に世界初のクォーツ腕時計の商品化に成功。このクォーツ腕時計の商品化が腕時計の歴史を変えた。
- 昭和 57 年（1982 年）にエプソン(株)の社長、(株)諏訪精工舎の副社長に就任。
- 昭和 60 年（1985 年）、酒田市内に庄内電子工業(株)（現東北エプソン(株)）を設立。
- セイコーエプソンの社長に就任してからは、製品の製造工程からのフロン全廃に取り組み、平成 4 年（1992 年）までに実現した。その技術を公開し、環境保護に貢献。平成 5 年（1993 年）にはその功績から米国環境保護庁「オゾン層保護賞・個人賞」を受賞。
- 彼は他にも科学技術功労者表彰、^{らんじゅうほうしょう}藍綬褒章、^{くんさんとうきよくじつちゅうじゅうしょう}勲三等旭日中綬章などの表彰を受けている。
- 平成 15 年（2003 年）には酒田市名誉市民に選ばれる。

用語の説明について

※1 マーベルについてはこちらを参照。

https://museum.seiko.co.jp/collections/watch_previousterm/collect008/

（出典：セイコーミュージアム 銀座）

※2 ジャイロマーベルについてはこちらを参照。

https://museum.seiko.co.jp/collections/watch_previousterm/collect009/

（出典：セイコーミュージアム 銀座）

※3 クォーツ時計についてはこちらを参照。

<https://museum.seiko.co.jp/knowledge/Quartz01/>

（出典：セイコーミュージアム 銀座）

出典

- 中村 恒也 氏の参考資料
- ・酒田市立資料館製作資料